



広
報

見てごしない、桜と蛍の舞う町 南部町

なんぶ



第17回なんぶ町民花火大会が開催され、多くの人で賑わいました。(15ページに関連記事)
写真提供：とっとり花回廊

【今月の主な内容】

- 町営ふれあいバス南さいはく線 デマンドバス運行開始！(P 2)
- 南部町里山ウォーキングマップを作成しました(P 5)
- くらしの情報(P11-13) 他



広報なんぶの最新号や
バックナンバーは
南部町ホームページで！

平成30年
10月1日
より

町営ふれあいバス 南さいはく線 デマンドバス運行開始!

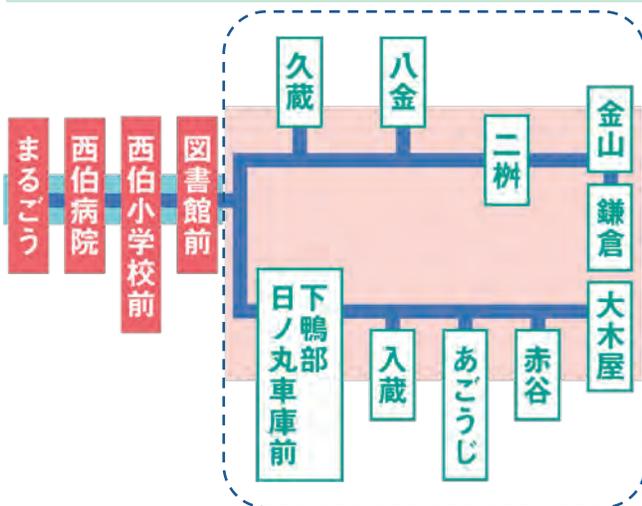
平成30年9月30日をもって、日ノ丸バス上長田大木屋線・東長田線は朝の米子方面行各1便を除き、法勝寺(下鴨部車庫)⇄米子間の運行になります。

そこで、新たにふれあいバス 南さいはく線としてデマンドバス運行を開始します。

デマンドバスとは『呼んで乗るバス』のことです。小型車両で南さいはく地域内の予約のあったバス停を回り、決められた場所まで運行する予約型のバスです。予約がなかった場合は運行いたしません。

これまでバスの運行が無かった集落にもバスが運行します。ぜひご利用ください。

デマンドバス運行対象地域



〔 〕で囲った部分が予約運行地域です。この地域から乗車される場合は、配車センターに予約が必要です。

まるごう～図書館前(下り)は定時運行をしますので、この区間で乗車される場合は予約不要です。乗車された際に降りるバス停を伝えてください。

予約方法

配車センターに電話をして「乗るバス停」と「降りるバス停」を伝えます。



「乗るバス停」にバスが来る時刻をお知らせします。

バスが来る時刻に近くなったら、バス停で待ちます。バスが来たら乗ります。



【予約先】配車センター ☎ 66 - 3511

運賃：中学生以上75歳未満 150円

小学生・75歳以上 100円

小学生未満 無料

区間内均一料金を設定しています。

※乗継割引等の各種割引をご用意しています。

新しい小型車両で運行します

現在運行中の黄色いふれあいバスとは変わり、車体には南さいはく地域をイメージした「緑」を基調とした配色に、町の花「さくら」、町の鳥「ブッポウソウ」のデザインや清流を連想させるライン等の塗装を施す計画です。

座席は13席あり、乗降口には手すりや段差解消のステップを設置し安心してご利用いただけます。



ダイヤや詳細な予約方法等を載せた冊子を9月中に該当地域全戸に配布しますのでご覧ください。

【問い合わせ先】企画政策課 ☎66 - 3113

今年も交流、ようこそ南部町へ！ 第24回韓国ハンリム大学ホームステイ事業

笑顔で記念撮影
(歓迎会)



今年も南部町国際交流協会が主催するホームステイ事業に、韓国ハンリム大学から学生6人が来町しました。学生は7月10日から17日まで町内の家庭でホームステイし、交流活動を行いました。

期間中、ホストファミリーから日本の家庭の生活習慣を学び、西伯小学校では児童から質問を受けるなど大人気、西町の郷では地域の皆さんとランチに折り紙教室、茶道体験…と、様々な世代の町民の方と交流しました。また、休日は高校生サークルと一緒に登山、各ホストファミリーと出かけるなど、山陰地方の名所を訪れ、文化を学びながら、多くの方々と友好を深めた8日間でした。

南部町の小中学校を応援しよう ふれあいチャリティー芸能大会



しなやかな傘踊りを披露

7月14日に第27回ふれあいチャリティー芸能大会がいこい荘で開催されました。出演者は、落語やカラオケ、踊りなど日頃の練習の成果を披露しました。ゲストの鳥取県立米子白鳳高等学校郷土芸能部の皆さんは、浜唄や傘踊りなどで会場を大いに盛り上げました。

この芸能大会は、実行委員のほかにも南部中学校の生徒が司会進行や裏方で活躍をするなど、たくさんの協力で運営されています。

また来場された皆様から頂いた募金は97,553円でした。頂いた募金は町内の小中学校に寄付させていただきます。ありがとうございました。

地域振興協議会 トピックス

東西町 地域振興協議会

【住所】 東町62番地 (在宅生活支援ハウス「つどい」内) ☎66 - 4724

東西町放課後児童クラブ避難訓練実施

平成30年8月8日(水)不審者侵入時、児童の避難誘導及び支援員の対応を目的として、開級してから初めての避難訓練を実施しました。登級児童、支援員、協議会事務局、非常ベルを聞き駆けつけてくださった近所の方、社会福祉協議会の夏休みボランティア体験事業で来ていた中学生(平成24年の開級当時、小学1年生で通級していた2名)の計19名で行いました。

また、阿賀駐在所員の伊藤さんをはじめ、成実や法勝寺等から計4名の駐在所員の方にご協力いただき、さすまたの使用説明や、不審者への対応、避難訓練についてアドバイスをいただきました。



▲窓から階段を使って避難訓練する児童



▲不審者にさすまたを使って時間稼ぎをします

社協ボランティア体験で参加した法勝寺中学校1年 勝田敦也さんからは「低学年の子を優先して外に出すことができた。逃がっている時に自分勝手な行動をとっている子がいて、注意してもあまり聞いてくれなかった。現実にもこのようなことが起きた時には、支援員の方の言うことを聞いてみんなと協力して避難してほしいと思った。」という感想でした。後日、反省点をまとめ改善するための話し合いを行いました。

子どもたちの声が響きわたる町

～未来へつながる～ 子育てサポートプロジェクト No.44



子育て応援企業のご紹介

南部町では、企業等における仕事と生活の調和の推進及び地域貢献活動の促進を図ることを目的として、イクボス宣言及び町民の子育てを応援する独自の取り組みを行う企業及び団体を子育て応援企業に認定しています。平成30年9月現在の認定企業をご紹介します。※子育て応援企業は随時募集しています。

■南部町子育て応援企業一覧

企業・団体名	子育てを応援する独自の取組や地域貢献活動の内容
株式会社ミトクハーネス	中学生職場体験の受け入れ 他
TVC株式会社	町主催行事への積極的参画、地域の学校の実習・見学受け入れ 他
鳥取グリコ株式会社	町主催行事への積極的参画、町内団体等工場見学実施 他
南部町商工会	地域活性化イベントの主催（商工会まつり等） 他
株式会社ティー・エム・エス	有給休暇の取得推進、学生の職場体験の受け入れ、妻の出産時に特別休暇を付与 他
南部町国民健康保険西伯病院	子育て中職員のための院内保育整備（さくらキッズ）、町子育て支援施策への協力 他
南部町総合型地域スポーツクラブ スポnetなんぶ	子どもの健やかな成長を目指したスクール・クラブ・イベントの主催 他
株式会社ミキソーイングスタジオ コーポレーション	町主催行事への積極的参画 他
とっとり花回廊	貸出用ベビーカーの提供、中学生職場体験の受け入れ 他
株式会社ミテック	町内清掃等奉仕活動、子の看護休暇付与、中学生職場体験の受け入れ 他



鳥取グリコ
オレンジリボンたすきリレーへカレーの提供



スポnetなんぶ
小学生を中心に乳幼児から高校生まで幅広い参加のあるスクール・クラブ活動主催



とっとり花回廊
ベビーカーの貸し出しを行っています。お気軽にお声掛けください。

子育て総合支援センターのびのびの閉館について

平成17年から地域の皆さまにご利用いただきました子育て総合支援センターのびのびは、子育て支援拠点の統合により、平成31年3月をもって閉館いたします。これまでのびのびをご利用いただき誠にありがとうございました。

今後は、すみれこども園内に併設している「子育て支援室あいあい」にて、スタッフ体制を充実し、より一層の子育て支援を行っていく予定としていますので、ご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。

閉館まで地域の子育て支援拠点として多くの皆さまにご利用いただけるようスタッフ一同お待ちしております！



【少子化対策・子育て支援に関する問い合わせ先】 子育て支援課 ☎66-5525



ご自身の健康のために魅力ある南部町の里山を歩きませんか
南部町里山ウォーキングマップを作成しました



ウォーキングで健康なまちづくりを目指して、環境省の重要里地里山に選定された南部町を満喫できる『南部町里山ウォーキングマップ』を作成しました。

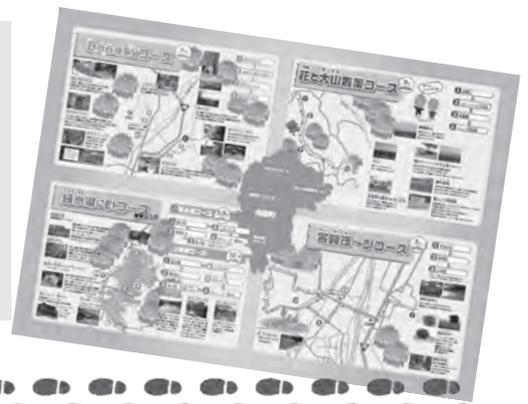
このウォーキングマップは、平成29年度鳥取大学デザインプロジェクト講座に参加した10名の鳥取大学の学生が、実際に南部町を訪れ散策し考えたコースをそのまま掲載しています。ユニークなコース名や地域の見所などを掲載した、とても楽しく南部町の魅力を再発見できるウォーキングマップとなっています。

ご自身の健康のために、ぜひマップを片手に歩いてみてください。



＜ウォーキングマップ配布場所＞

- 役場法勝寺庁舎、天萬庁舎
- 健康管理センターすこやか
- 南部町観光協会
- 総合福祉センターしあわせ
- 総合福祉センターいこい荘



ご家族からの相談が増えています

高齢者の運転について

【ご相談・問い合わせ先】健康福祉課 ☎66-5524

近年、高齢ドライバーによる交通事故の割合が増加しており、南部町でもご家族からの相談が増えています。

なぜ高齢者による交通事故が多いの？

年齢と共に運転に必要な身体機能（視力・動体視力・聴力・判断力等）・認知機能が低下し、運転に伴う行動が出来にくくなります。高齢運転者の事故の70%は「発見の遅れ」で、気づいてから瞬時に反応する反射神経や判断力の低下による事故と言えます。

慣れた道でも注意が必要です！

高齢運転者による交通事故の原因は、安全不確認や方向指示器の間違い、ハンドル・ブレーキ・アクセル等の操作ミスなどが半数以上を占め、慣れた道での運転が事故に繋がるケースが多に多いと言われています。

事故を防ぐためにできること

自分では、身体機能や認知機能の低下はなかなか分かりにくいものです。70歳以上の免許更新時には高齢者講習が義務付けられており、自分の注意点や事故のリスクを確認する事が出来

ます。また、高齢運転者マークを活用し、周囲のドライバーへ知らせ、配慮してもらおう事も一つの方法です。

また、左記のチェックリストに当てはまれば医療機関に相談しましょう。

- センターラインを越える。
- 路側帯に乗り上げる。
- カーブをスムーズに曲がれない。
- 車庫入れに失敗する。
- 普段通らない道や悪天候時に迷ったり、パニック状態になる。
- 車間距離が短くなる。等

（熊本大学大学院 池田学教授作成）

運転免許自主返納制度とは？

運転に不安を感じる方が、運転免許証を自主的に返納する制度です。

● 運転履歴証明書が発行可能

▼ 身分証明書として利用できます。

▼ 提示するとタクシーや公共交通機関の運賃割引や、灯油の配達等協賛店の割引を受けられます。（※詳細は西部地区運転免許センター ☎22-

4607へお問い合わせください）

また、健康福祉課では認知症や日々の生活などに関する相談ができますので、お気軽にご相談ください。

10月・11月は南部町教育月間です

南部町では平成20年3月、県内で初めて「教育の日」条例を制定し、11月1日を「南部町教育の日」、10月及び11月を「南部町教育月間」と決めました。これは町民の皆さんに教育に対する関心と理解を深めていただき、地域全体で子どもたちを育てていくことをめざしたものです。

期間中は南部町の教育について皆さんとともに考える機会とし、様々な行事を行います。具体的な行事については、9月に配布する「教育月間チラシ」をご覧ください。多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

みんなで考える！第10回南部町教育の集い

教育の集いは「南部町の教育」について、町民の皆さんと一緒に考える機会として開催しています。

どなたでも参加いただけますので、お気軽にご来場ください。

■日時 **10月8日(月・祝)** 9時15分～12時20分(予定)

■会場 富有まんてんホール(天萬庁舎3階)

■日程
 9時15分 ～ 開会行事
 9時30分 ～ シンポジウム
 10時40分 ～ 講演
 12時10分 ～ 閉会行事

■シンポジウム

コーディネーター：渡部 昭男さん(神戸大学大学院教授)

パネラー：学校代表・園代表・地域代表(予定)

■講演

▶講師 こうやま じゅん 神山 潤 氏(東京ベイ・浦安市川医療センター管理者)

▶演題 『「質のよい眠りをとれば睡眠時間は短くても大丈夫」を
 皆さん望んでおいでですが、それは無理です』

【問い合わせ先】教育委員会 人権・社会教育課 ☎64-3782



講師 神山 潤 氏

夏休み NOW

がんばっています！「夏休みボランティア体験」

南部町社会福祉協議会の事業で、西伯小学校・会見小学校・会見第二小学校の5・6年生16名と、法勝寺中学校・南部中学校1～3年生76名、合計92名が夏休みを利用して「夏休みボランティア体験」で活躍しています。

放課後児童クラブや保育園・こども園をはじめ、町内11か所でボランティア体験をしています。小学生の学習支援や活動支援をしている中学生の姿に頼もしさを感じました。

放課後児童クラブでも中学生が大活躍でした





しごと☆未来体験

中学校第2学年「まち未来科」
「しごと☆未来体験」のめざすもの

- ①あいさつ・礼儀 ②責任感
- ③あきらめない心 ④仕事の尊さ、誇り
- ⑤新たな発見 ⑥感謝の心 ⑦共感

※南部町版職場体験

法勝寺中学校と南部中学校の2年生が、7月3日から6日までの4日間、「しごと☆未来体験」の学習に取り組みました。仕事の達成感や厳しさを知ったり、失敗したり、大人に叱咤激励されたりするなど、教室ではなかなか体験できない貴重な活動となりました。

また、この体験は、将来の仕事を考える重要な活動にもなりました。生徒を支えて頂きました職場・地域・保護者の皆様本当にありがとうございました。

生徒感想

キッチンはお客様に食べってもらう料理を作ったり、保存したりする場所なので、丁寧に作業しないといけないことがよく分かりました。豆腐をくずしてしまったり、皿の置く場所を間違えたりしてしまいました。「大丈夫だよ」と言ってくださり、安心して作業を進めることができました。

キッチンで作業されている方を見ると、暇そうにしておられる姿は見られず、常に「はい」「お願いします」などと声を出して、一生懸命仕事をされていました。キッチンで働く人はお客様に直接会うことはなかなかないし、見えないところで働いておられますが、お客様へ提供する料理を頑張ってお作られる姿は忘れられません。(法勝寺中)

「消防士の仕事は大変だ」と思いました。放水訓練体験ではホースが重く、ノズルを支えることが大変でした。防災服と面体(マスク)もとても重かったです。

「消防隊員はあきらめられない」と思いました。消防士の方には、隊員の方に教えていただき、できるようなったときは、すごく嬉しかったです。消防士の皆さんは、一つのことをみんなで力を合わせ取り組んでおられ、すごいと思いました。「みんなで取り組むことにやりがいがある」とお聞きし、僕も部活などで目標に向かって、みんなを取り組んでいきたいと思いました。

そして最も印象に残ったことは、オリエンテーションの時に言われた「消防隊員はあきらめられない」ということです。救助する方があきらめたら、助けられる側もあきらめてしまうので、「どんなときでもあきらめない心が大切だ」と学びました。(南部中)

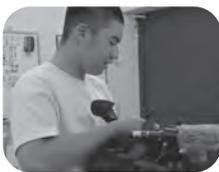
なんぶS A Nチャンネルにも2人の生徒が職場体験に訪れ、番組編集や「広報なんぶ」作成業務を行いました。取材レポートと感想をご覧ください。

貴重な展示品を大切に

7月3日から6日の4日間、町内の中学2年生が職場体験を行いました。この学習は将来、社会に出た時に必要なことを知り、それを実際に体験して学ぶために実施されました。

体験初日、祐生出合いの館では法勝寺中学校から2人の生徒が郷土玩具を運んだり、展示品の片付けなどを行っていました。生徒は「文化財なので大切にしないといけないと思った」など仕事の大変さを感じていました。

体験を終えて



南部中学校
小谷 隼人さん

5、6分の映像をつくるだけでも時間がかかったし、ずっとパソコンの前で座ったままの作業もあったので、とても疲れました。でも、すごく楽しかったです。

体験を終えて

私は将来テレビ関係の仕事に就きたいと思っています。テレビ局の人がどんなことをして地域の皆さんに情報を届けているのかを間近で見ることができて、素晴らしい経験になりました。



法勝寺中学校
前谷 雛さん



正しく知って、正しく伝え、みんなの力で差別をなくそう

差別は社会問題です ～部落解放月間～



西伯まるごう前で、来店者に啓発物品を配布

南部町人権会議では、一人ひとりに同和問題が正しく理解されるように部落解放月間（7月10日～8月9日）中に、庁舎にのぼりを立て、なんぶS A Nチャンネルで県が作成した部落差別解消法の啓発CMを放映。

7月20日の夕方には、猛暑の中でしたが町の人権擁護委員の方々と街頭啓発活動をしました。2016年には、障がいを理由とする差別、ヘイトスピーチによる差別、部落差別の3つ差別の解消を目指す法律が施行されています。

インターネット社会！ 使うのは人です ～第2回ミカエル・セミナー～



89名が参加（7月30日・富有まんてんホール）

第2回ミカエル・セミナーは、『「寝た子」はネットで起こされる！』と題して、山口県人権啓発センター事務局長の川口泰司さんに、ネット社会で起きている差別事象や、ヘイトスピーチ（在日外国人に対する差別扇動）など、差別の現状について講演して頂きました。

「寝た子を起こすな」と言われた部落差別が今、インターネット上で氾濫しています。差別を禁止する法律も必要ですが、まずは、私たち一人ひとりが人権問題について正しく知り、理解し、伝え合うことで、無くすことが出来ます。

参加者の感想より（感想用紙は79名回収）

- ◆差別などしていないと思っていても無意識に差別しているのでは・・・と怖くなった。(20代)
- ◆「デマと知るまでは真実」情報化社会の中で生活しているので、わが子も間違った情報を信じてしまうのではないかと心配です。日頃から家庭内での会話、コミュニケーションを大切に、子どもがデマの情報に流されてしまわないように気をつけていきたいと思いました。(30代)
- ◆子どもたち、我々が差別と隣り合わせの状況にあることがよくわかりました。「寝た子を起こすな。」という言葉では、もはやすまされない現実をみんなが知る必要があると思います。正しい情報を伝え、差別を許さない社会をつくっていきたくて考えています。(40代)
- ◆今まで甘かった！学校教育もがんばらんといけん！でもまずは自分から！！(50代)
- ◆私の父母は部落差別をしていました。現在は妻・子ども3人は部落差別をしていないと確信しています。やはり学習をしているからだと思います。(60代)
- ◆ネット社会の恐ろしさ、女子中学生のヘイトスピーチ、ショックでした。(60代)
- ◆便利でよく使うインターネット。講演を聞いてその恐ろしさを改めて知りました。ネットの被害者（加害者）にはならないように気をつけなければ。今後も差別を見る目を養う必要を感じました。(70代)



第3回「ミカエル・セミナー」

■テーマ 子どもの人権

■日時 9月20日（木）午後7時30分～

■会場 プラザ西伯（法勝寺）

■講師 しまだ ようこさん ※歌や絵本で心癒される人権のお話です。



めざせ図書館マスター！ 鳥取県ジュニア司書養成講座

鳥取県立図書館で、子ども達に図書館の良さや機能について知ってもらい、情報活用能力を身に付けてもらうことを目的として「めざせ図書館マスター！鳥取県ジュニア司書養成講座」が開催されました。

県立図書館の会場のほか、同一のカリキュラムによって各市町村立図書館が行う講座もあり、南部町立図書館でも受講生を募集して開催しました。受講対象者は小学校5年生から中学校2年生まで、講座カリキュラム全単位を取得して、認定試験に合格した受講生には講座修了の認定証が授与されます。

天萬図書館と法勝寺図書館のそれぞれに3日間ずつ、受講生は天萬が3名、法勝寺が1名の4名が挑戦してくれました。受講した全員は見事に試験に合格して、ジュニア司書認定証を手に入れました。

【講座カリキュラム】

- 本の分類、^(※1) NDC ってなぁに
 - ポップを作ってみよう
 - カウンターのお仕事を体験してみよう
 - ^(※2) レファレンス ってなぁに
 - 読み聞かせをやってみよう 等
- (※1) NDC…日本十進分類法
(※2) レファレンス…利用者の資料の検索や調査の援助をすること



▶天萬図書館の受講生

(左から) 福井花音さん、都田沙羅さん、頼田蓮華さん



◀法勝寺図書館の受講生

大久保七海さん

イチゴをうまく栽培するには？
土づくりはどうしたらいいの？
夏野菜の調理方法 など

農業に関するお悩み… 図書館に相談してみませんか？

農業分野のデータベース「ルーラル電子図書館」が利用できます

農業関係の出版や調査・研究を手がける社団法人農山漁村文化協会が、農業や食べ物、環境などに関心のある人々に広く利用してもらうことを目的に、自社の出版物「現代農業」などで蓄積してきた農業に関する情報をデータベース化し、会員制の電子図書館として運営しています。

今年度は鳥取県立図書館が会員契約して、県内すべての公立図書館で農業の知恵のデータベース「ルーラル電子図書館」が利用できることになりました。農業に関するデータをお探しの方、農業についてお悩みの方、まずは図書館に来て「ルーラル電子図書館」を試してみませんか。詳しくは、最寄りの図書館で職員にお尋ねください。

おはなし会

- 日時 9月16日(日) 午前10時30分～
- 場所 天萬図書館おはなしの部屋
- 内容 わらべうた、絵本など、親子で楽しめる内容です。

おとなの図書館

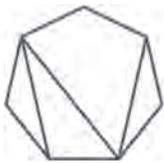
- 日時 9月28日(金) 午後6時～8時
- 場所 天萬図書館

★今回のお楽しみ★ ミニコンサート、暑さで疲れた体と心を、ちょっと素敵な音楽で癒しませんか？



サイエンス・アカデミー

- 日時 9月22日(土) 午前10時30分～正午
 - 場所 法勝寺図書館2階
- 『ゴビ砂漠の観測で分かってきた黄砂発生の原因』 乾燥地研究センター准教授 黒崎泰典氏



NPO法人

なんぶ里山デザイン機構

Nanbu-Satoyama Design Association

【問い合わせ先】 ☎21 - 1595

【講座に関する問い合わせ先】

直通電話：090 - 9068 - 8543



有機無農薬の 家庭菜園講座

■日にち

● 9月12日 (水)

● 10月30日 (火)

■時間

午前10時～午後2時

■場所

えん処米や (法勝寺536)

■参加費

1,000円 (ランチ・保険代含む)

■定員

各15名・要予約

今年度も毎月開催しております「里山暮らし&子育て講座」、7月までの第1期が終了しました。その中でも年間を通してシリーズ化している講座をご紹介します。

タイトルにあるように、初心者向けの家庭菜園講座です。「有機野菜、無農薬野菜を自宅で手軽に作る」とができたら」という声を以前から耳にしていました。そこで土づくりから始まり、定植、管理、収穫と季節に合わせた作業を学ぶ講座を開催しました。自宅にある畑を活用したい方、安全な野菜を家族に食べさせたいと子育て世代のお母さん方など、様々な思いで参加していただいております。

「里山暮らし講座より」(始めよう有機無農薬の家庭菜園)

地域おこし協力隊のつばやき

秋空の下、サイクリングで楽しもう!



城員隊員

里山サイクリング ～秋の彼岸花コース～

■日 時 9月22日 (土)

午前9時～11時

■集合場所 南部町民体育館前

■参加費

レンタサイクル込み 1,000円

自転車持ち込み 500円

■定員 10名

【申込・問い合わせ先】

南部町観光協会 ☎30 - 4822

E-mail

Nanbu.tourism@seagreen.ocn.ne.jp

みなさんこんにちは！南部町地域おこし協力隊の城員です。今年の猛暑、毎日日本に暑かったですよね！みなさんは体調大丈夫ですか？お盆明けから少しずつ気温が下がってきて、ようやく過ごしやすいようになってきました。でも、ペットのヤモリたちにはちよつと寒すぎるかな…。さて、秋といえば法勝寺川土手に咲き誇る彼岸花。という事で、「里山サイクリング 秋の彼岸花コース」を開催します。

今回は、なんぶサイクルMAPの「里地・田園コース」。フォトスポットである客神社に参り、彼岸花の咲き誇る法勝寺川土手を通って、赤猪岩神社に行くおよそ10kmのコースです。各所で私がお話します。歴史や神話、自然についてお話ししますのでお楽しみに！。また、参加者はジェラート引換券をプレゼント。みなさん、ぜひご参加ください。

西伯病院健康講座開催

- 日時 9月18日(火) 午後1時30分～2時30分
- 場所 西伯病院地域交流ホール
- 講師 小泉 美香子 臨床検査技師
- 題名 これって何の検査ですか?
～病気じゃなくても変化する検査の値～



小泉 美香子
臨床検査技師

≪講師より≫

検査の値は病気以外の理由で変化することもあります。また、診察のときにももらった検査結果に載っている検査は何を目的としているのか、疑問に思われたことはないでしょうか。

西伯病院で検査を行っている項目を例にお話させていただきます。お気軽にご参加ください。

【問い合わせ先】西伯病院 ☎66 - 2211

南部町の魅力再発見！ 彼岸花ウォーク

彼岸花の咲く法勝寺川土手をゆっくり歩いてみませんか。南部町の魅力再発見と健康づくりのために、ぜひご参加ください。

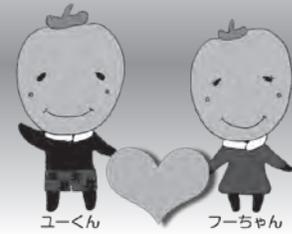
- 日時 9月22日(土) 午前9時開会(少雨決行)
※午前8時20分から受付開始
- 会場 まごころ市駐車場(総合福祉センターしあわせ隣り)
- コース 4km(ファミリーコース)、11km(健脚コース)
- 参加費 300円(ただし中学生以下は無料です)
- 申込方法 9月12日(水)までに電話でお申し込みください。



【申し込み・問い合わせ先】

NPO法人南部町総合型地域スポーツクラブ スポnetなんぶ
☎66 - 5400

くらしの情報



お誕生おめでとう

(氏名)	(保護者)	(住所)
加藤 輝元 <small>てるもと</small>	(貴志・真美亜)	宮前
福田 光織 <small>みおり</small>	(直樹・志保)	円山
北尾 彰大 <small>しょうた</small>	(裕貴・佳菜)	福成

ご冥福をお祈りします

(氏名)	(年齢)	(住所)
北尾 兵衛	(88)	原
小谷 菊子	(98)	福頼
桑村 耕	(71)	中
加藤 誠	(91)	福成
堀江 利	(86)	東町
新廣 幸子	(81)	井上
岩田 彌榮子	(93)	諸木
生村 艶子	(90)	阿賀
加納 道行	(69)	原
陶山 和憲	(87)	猪小路

7月16日～8月15日届出分・敬称略
※掲載は希望者のみです。

7月31日現在の人口

男	5,200人	(+11人)
女	5,736人	(△4人)
計	10,936人	(+7人)
世帯数	3,871世帯	(+19世帯)

()内は前月との比較

〈9月〉納税・使用料のお知らせ

- ・国民健康保険税
- ・後期高齢者医療保険料
- ・下水道代
- ・公営住宅家賃 ・給食費
- ・保育料 ・放課後児童クラブ

【納期限：10月1日(月)】

とっとり・よなご若者サポートステーション合同講演会のお知らせ

働くことへ一歩踏み出したい！自分らしい生き方・働き方を見つけたい！そんな若者たちが働くことに一歩を踏み出すヒントを一緒に考えてみませんか。若い方はもちろん、若者を支えるみなさんなど、幅広い方の参加をお待ちしております。

- テーマ 『働くって大変なこと？』～ひきこもりだった私からのメッセージ～
- 講師 若者向け就労支援施設相談員、地域若者サポートステーション相談員 岡本 圭太さん
- 日時 10月13日（土）午後1時30分～3時30分（受付：午後1時～）
- 場所 米子市公会堂
- 参加費 無料 ※予約不要

【問い合わせ先】よなご若者サポートステーション（イオン米子駅前店4階）☎21 - 8766

小学校3年生～高校生のための冬休み海外研修交流事業 参加者募集

公益財団法人・国際青少年研修協会では、5コースの参加者を募集しています。海外生活を通して交流を体験し、国際感覚を養うことを目的に実施します。おひとりでご参加になる方や初めて海外へ行かれる方が7割以上ご参加されます。事前研修会では仲間作りからサポートいたしますので、安心してご参加いただけます。

- 内容 ホームステイ・クリスマス体験・英語研修・文化交流・地域見学・野外活動等
※コースにより体験内容をお選びいただけます。
- 研修国 オーストラリア・カナダ・サイパン・フィリピン・カンボジア
- 日程 12月23日（日）～1月4日（金）のうち6～10日間
※コースにより異なります。
- 対象 小3～高3の方まで ※コースにより対象学年が異なります。
- 定員 各グループ10～20名
- 参加費 25.8～49.8万円
- 締切 11月1日（木）締め切り日まですべて受付します。
(10月25日までにお申し込みの方は早期割引1万円)



【問い合わせ・資料請求先】公益財団法人 国際青少年研修協会 ☎03 - 6417 - 9721
ホームページ <http://www.kskk.or.jp>

屋外広告物についてお知らせ

屋外広告物の適正化を一層推進するため、9月1日から10日までを「屋外広告物適正化旬間」に設定し、違反屋外広告物の是正や良好な景観形成に対する意識啓発等を推進しています。

南部町内の制限地域（国道180号沿線200m以内）に屋外広告物（看板、広告塔、広告板、壁面利用看板等）を掲出する際には事前に申請が必要です。

【具体例】

- 野立ての広告物
- 屋上を利用する広告物
- 壁面等を利用する広告物
- 電柱を利用する広告物

※自家用広告物（敷地内に10㎡以下の看板）は適用除外となる場合もありますので、詳細は事前にお問い合わせください。

【問い合わせ先】建設課（法勝寺庁舎内）☎66 - 3115

着任のごあいさつ

西伯病院事業管理者 林原 敏夫



この度、病院事業管理者を拝命しました林原です。46年間JR関連の仕事をしてきましたが、12年前に大阪から米子に転勤となり、上長田地区^{あごうじ}驛牛集落にUターンしました。

平成12年の鳥取西部大地震の時、西伯病院は天井から水浸しとなり、傘を差してベッドを外に出し、重症の方から順次他の病院に移されたと聞きました。混乱の中、冷静、的確に行動された職員の皆様への尊敬の念は今でも変わりません。

西伯病院は暮らしの中の安心の要です。深夜早朝、家で病人が出ると家族はパニックになりますが、病院に行くと安心し、当直の医師、看護師、技師、他スタッフの皆様等にお世話になり、点滴、注射、入院の措置をして頂くと、助かったと心底安心します。また里山は蜂、毒虫、蛇の危険が一杯ですが、万が一の時も病院に行けば安心と思うと、厳しい野良山林仕事も頑張ることができます。

私達は超高齢社会を生きています。自然災害の脅威は急加速しています。これで万全という備えはないでしょう。しかし私達には考え行動する意欲があります。5月17日に始まった「南部町地域包括ケア実務者連絡会」には行政、福祉、医療、健康、各施設と幅広い分野の関係者が多数参加され、包括ケアのあり方を一緒に考えていこうとする大変有意義なスタートでした。

南部町の町章には柿と桜と水がイメージされています。柿の滋養は健康の象徴。桜と人の遺伝子は8割以上共通だそうで、満開の桜を見上げると多くの花が見上げた人を向いています。豊かな水の恵みを頂き、体と心の健康長寿の町づくりの一翼を担わせて頂きます。どうかよろしくお願い致します。

消費相談窓口です

ネット販売の中古車に注意！

事例 中古車をネットで購入申し込みした。現地に受け取りに行き、乗って帰る途中から異常音がした。何とか自宅まで運転したが、不安なのでキャンセルしたい。



中古車は新車と違い、一台一台の状態が異なるため品質は一定ではありません。消費者には品質の見極めが難しいことから多くの相談が寄せられます。とくに現物を確認しないネットでの中古車の取引は大きなリスクを伴います。地元の信頼できる販売店での購入も検討しましょう。

消費生活に関するご相談は、町民生活課（天萬庁舎）消費生活相談窓口へ！

9月27日（木）は専門相談員が役場窓口に入室します。

相談時間 午後1時～4時 ☎64-3781

場所 町民生活課（天萬庁舎1階）

※お近くの集会所などで、ご希望に応じて出前講座も行います。

まちの行事

9月11日～10月10日

☎健康センターすこやか ☎66 - 5524

	場所	日時	内容
認知症の方の家族のつどい	健康管理センターすこやか	9月21日(金)10:00～12:00 ※参加費100円(茶代)	認知症の方を介護している家族が 日頃の思いを話し合う場
米やカフェ	えん処米や	9月18日(火)9:30～11:30 ※参加費100円(茶代)+別途 イベント材料費100円予定	介護にかかわる方々のほか、どなた でも参加できる「認知症カフェ」

◆相談

	場所	日時	問い合わせ先
なんでも相談	総合福祉センターしあわせ	毎週水曜日 9:00～11:30	生活全般の悩み事など ☎南部町社会福祉協議会 ☎66 - 2900
司法書士による 無料法律相談会	米子コンベンションセンター 第1会議室	9月14日(金) 18:00～20:00	相続・遺言・不動産の贈与・売買など ☎予備鳥取県司法書士会 ☎0857 - 24 - 7024
行政書士無料相談会	法勝寺図書館2階	9月19日(水) 10:00～13:00	相続・遺言・成年後見等 ☎法勝寺図書館 ☎66 - 4463
多重債務・法律相談会	米子コンベンションセンター 5階第5会議室	9月20日(木) 13:30～16:00	多重債務やヤミ金融等【事前予約先】西部消費生 活相談室 ☎34 - 2648 《受付時間》8:30～17:00
心の健康相談	天萬庁舎3階	9月22日(土) 午後～※要予約	☎健康福祉課 ☎66 - 5524
消費生活相談	天萬庁舎1階	9月27日(木) 10月9日(火) 13:00～16:00	☎町民生活課 ☎64 - 3781
人権相談・行政相談	総合福祉センターしあわせ	10月3日(水) 9:00～11:30	行政手続きや人権に関する悩み事など ☎人権相談：教育委員会事務局 ☎64 - 3782
	交流会館	10月10日(水) 13:30～16:00	☎行政相談：総務課 ☎66 - 3112

◆イベントなど

内容	場所	日時	問い合わせ先
点字教室	天萬庁舎3階会議室	9月13日(木)10:00～12:00	天萬図書館 ☎64 - 3791
おはなし会	天萬図書館	9月16日(日)10:30～	天萬図書館 ☎64 - 3791
第3回「ミカエル・セミナー」	プラザ西伯	9月20日(木)19:30～21:00	教育委員会事務局 ☎64 - 3782
手話講座	法勝寺図書館	9月20日(木)19:00～20:00	法勝寺図書館 ☎66 - 4463
彼岸花ウォーク	まごころ市駐車場	9月22日(土)9:00～	健康福祉課 ☎66 - 5524
おとなの図書館	天萬図書館	9月28日(金)18:00～20:00	天萬図書館 ☎64 - 3791
みんなで考える！ 第10回南部町教育の集い	富有まんてんホール	10月8日(月)9:15～12:20	教育委員会事務局 ☎64 - 3782

◆図書館休館日

☎法勝寺図書館 ☎66 - 4463

9月17日(祝日)・18日(振替)・23日(祝日)・24日・26日(図書整理日)・10月1日・8日(祝日)・9日(振替)

毎月1日・15日は「ノーメディアデー」

毎月第3日曜日は「かぞくの日」

10月1日～11月30日 南部町教育月間

第17回 なんぶ町民花火大会が開催されました

8月18日にとっとり花回廊で、なんぶ町民花火大会が開催されました。

当日は天候にも恵まれ、約3,000発の花火が夏の夜空を彩り、約5,000人の観客からは次々と歓声があがりました。花火打上げ前には「小松谷盆踊り大会」が催され、しなやかで優美な踊りで来場者を魅了しました。



◆ご寄附ありがとうございました

なんぶ町民花火大会は、町民の方をはじめ、たくさんの企業・団体からの多大な寄付に支えられて行われます。今年もたくさんのご支援、ありがとうございました。



町長室から No.16

なんぶ町民花火大会と小松谷盆踊り

朝夕がめっきり涼しくなり、夏の終わりをを感じる季節になりましたが、それにしても今年の夏は暑かったですね。そんな

夏と秋が交差する時期に、今年もなんぶ町民花火大会が天候にも恵まれ無事に、そして盛大に開催されました。大会運営を任せていただいた商工会をはじめ、ご寄附頂いた町民の皆さん、そして町内外208社の企業の皆さん、警備にあたって頂いた建設業協会、消防団の皆さんなど関係いただいたすべての皆さんにあらためて御礼申し上げます。今年も南部町の夜空を焦がす3,000発の大輪の華が5,000人を超える来場者を魅了させました。

また、花火大会の前には、県無形文化財に指定されている小松谷盆踊りを紹介し、保存会のご指導でどなたでも参加できる一斉踊りの機会を設けて頂きました。会見町誌によるとこの小松谷盆踊りの起源は、金田にあった小松城の城主が領民慰安のために、盆十七夜に城内を開放し、家臣ともども無礼講で踊り明かしたと言う説と、御内谷にある雲光寺で、十七夜に先祖の位牌を背負った檀徒をはじめ近在の人が集まって念仏踊りをしたという説などの伝承があるそうです。いずれにせよ古くから踊り伝えられたものであることは間違いありません。

町の歴史と文化を次世代に伝えようとする沢山の熱い人たちにお会いし、心の打ち上げ花火を感じた夏の夜のひと時でした。

南部町長 陶山清孝

地元の食材で 秋の薬膳レシピ

今回のメニュー

冬瓜とうす揚げの含め煮

冬瓜は余分な水分を代謝してむくみ予防に効果的。また皮に近い部分に栄養があるので、薄く皮をむきましょう。



材料 (5人分)

(1食分) エネルギー104kcal・塩分1.6g

冬瓜……………600g (1/4個)	(水溶き片栗粉)
油揚げ……………2枚	{ 水……………大さじ2
{ だし汁……………1ℓ	{ 片栗粉……………大さじ2
{ 砂糖……………小さじ1	しょうが汁……………小さじ1
{ 薄口しょう油…大さじ3	針しょうが……………お好みで
{ みりん……………大さじ3	

作り方

- ① 冬瓜1/4個は端を切り落として縦に4等分に切り分け、種のあるワタの部分切り落とし皮は少し緑が残るくらいに剥く。
- ② ①を2cmの幅の食べやすい大きさに切る。
- ③ 油揚げは熱湯にくぐらせて油抜きをし、1.5cmの短冊切りにする。
- ④ 鍋にだし汁、砂糖、薄口しょうゆ、みりんを入れてそこに冬瓜を加えて煮る。
- ⑤ 冬瓜がスッと通るくらいまで煮えたら油揚げを加えてさらに煮る。
- ⑥ 最後に水溶き片栗粉としょうが汁を加えて出来上がり。お好みで針しょうがを添える。

ギンリョウソウモドキ (アキノギンリョウソウ)

■秋の幽霊茸？

南部町の森では、林床から伸びる白いロウソクのような植物が見られることがあります。もし春先にそれを見つけたらギンリョウソウ、秋に出会ったらギンリョウソウモドキで、両種とも見た目はとてもそっくりです。ギンリョウソウは別名幽霊茸とも呼ばれ、英語でもGhost plant

(幽霊茸)の名が当てられています。漢字では銀竜草で、この2

種類を見分ける時「竜の目を見よう」と聞いたことがあります。かがんで花の中を覗き込んでみると、目の色が青いとギンリョウソウ、白いとギンリョウソウモドキと区別できるのです。確かに地面から生えている姿は、竜が首を伸ばし、頭をもたげているようにも見えます。共に日本だけでなく、アジアやアメリカ大陸にも分布しています。

■なぜ白い？

多くの植物は緑色ですが、なぜギンリョウソウモドキもギンリョウソウも白いのでしょうか。それは葉緑体がないからです。葉緑体には、二酸化炭素と太陽

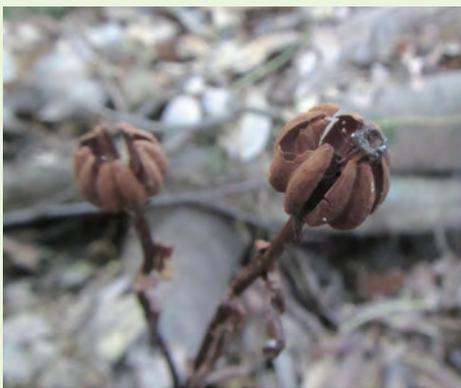
の光で糖と酸素を生み出す機能があります。その能力がないのに栄養はどこから得ているかというと、実は目に見えない菌類の力を借りて近所の樹木が作り出した栄養分を分けてもらっているのです。人工的に生育条件を整えるのは大変難しく、栽培

は困難とされています。

■実でも正体判明

花の姿は酷似している両種ですが、結実後その違いが顕著になります。ギンリョウソウは白い玉のような液果という実をつけますが、モドキの方はまるで皮を剥いた小さいミカンが干からびたような、蒴果と呼ばれる形になります。5月に金華山に登った際、モドキの実を発見し、自生地の記録が増えたと喜んで写真を撮りました。生物多様性の高い場所に見られる腐生植物、この秋是非探して見ませんか？

自然観察指導員
桐原真希



鍋倉 鳥取県レッドデータブック情報不足(DD) 撮影：桐原真希

祐生出会いの館【緑水湖畔】 ■休館日：毎週火曜日(火曜日祝日は翌日) ■問い合わせ先：☎66-4755

特別展「暮らしを彩るステンドグラスキルト展 —内藤和美とキルトボックスの仲間たち— 【9月1日(土)～10月29日(月)】

内藤和美さんは創作キルト作家です。1989年(平成元)安来市にパッチワーク教室「キルトボックス」を開講以来、パッチワークキルトの他様々な技法を習得し、南部町公民館講座をはじめ12教室で指導しています。

一流のパッチワーク作品をぜひご覧ください。お待ちしております。



内藤和美とキルトボックスの仲間たち